

こぼれるひかり
夏きざす
上本町



Do small things in a great way

ZENIYA

&

L I F E

— 最高の普通を —

銭屋マルシェで販売中! チュニジアの職人さんによる一点もの、宝石のようなチャイグラス

ご自由にお取りください

2026
JULY

7

VOL.72



ゼニヤの
キホン

Principle of
ZENIYA

生國魂祭に寄せて

生玉さんが見つめてきた大阪の歴史と、 その特別な意味

大阪の街の始まりと、
生玉さんの特別な存在

大阪の歴史を語るとき、私たちはよく豊臣秀吉の大坂城築城や、江戸時代の「天下の台所」としての賑わいを思い浮かべます。しかし、それよりも遙か昔から、この土地の土台を見守り続けてきた存在があります。それが、上町台地に佇む生國魂神社（親しみを込めて「生玉さん」と呼ばれています）です。

大阪の夏を告げる「生國魂祭」は、天神祭や住吉祭と並ぶ大阪三大夏祭りの一つとして有名ですが、その歴史の深さは少し特別です。天神祭や住吉祭が特定の人物や神話を背景にしているのに対し、生玉さんが祀っているのは「生島大御神」と「足島大御神」という二柱の神様です。この神々は、特定の英雄ではなく、生まれたての日本列島そのものが、それが満ち足りた状態、ひいては「私たちの暮らす国土の生命力」

そのものを表わすと言っても過言ではないでしょう。

社伝によると、後に神武天皇として即位される神日本磐余彦天皇が上町台地の先端に上陸し、この国土の神様を祀ったのが始まりとされています。当時の上町台地は、まわりを海や湖に囲まれた細長い半島でした。つまり生玉さんは、大阪という土地が形作られ、人々の営みが始まる最初期から、この場所の根源を見つめ続けてきた、都市最古の聖域なのです。

かつての国家儀礼 「八十島祭」の役割

生玉さんの歴史の中で、注目しているのが、平安時代から鎌倉時代にかけて行われていた「八十島祭」というお祭りです。

これは、新しい天皇が即位した翌年に、はるばる難波の海辺まで使者を遣わして行われた、国家の重要な儀礼でした。儀式では、生島・足島

の神様を呼び迎え、天皇の衣服が入った箱を激しく振り動かす「魂振」という神事が行われました。これによって、日本列島（八十島）に満ちる大地の神霊を新しい天皇の身体に宿らせ、名実ともに「国土安泰を祈る最高位の祭司」としての力を完成させたと考えられています。

政治の中心が京都にあった時代に、なぜわざわざ難波の海辺で行われたのでしょうか。それは、上町台地とそこに連なる海が、当時の人々にとって「大地の生命力が湧き出す根源の場所」だと信じられていたからでしょう。生玉さんは、当時の国全体にとっても、極めて重要な役割を持つ場所だったことが分かります。

秀吉の大坂改造と、 今に続く「渡御」の記憶

この特別な聖域は、戦国時代から江戸時代への移り変わりの中で、転換期を迎えます。織田信長と石山本願寺の戦いで境内が焼失した後、大



坂城を築こうとした豊臣秀吉の都市計画によって、元々あった場所（現在の大阪城内）から、現在の天王寺区生玉町へと遷座することになったのです。

それでも、この遷座によって元の場所の記憶が消えたわけではありません。現在の生國魂祭で行われている、御鳳輦が神社を出発して大阪城へと向かう「渡御行列」は、かつてこの地へお遷りいただいた神様が、年に一度、元々祀られた場所へと里帰りするといったような、大切な意味を持っているのです。

このように生玉さんの歴史を紐解くと、そこには単なるお祭りを超えた、大阪という都市の成り立ちが深く刻まれていることが見えてきます。（文・正木）

ちよつとしたことを、ちゃんとやる。そうとしか言いようのない基本を大切にしたいと思います。



ゼニヤの
ホンキ

Earnest of
ZENIYA

本気だからこそ伝わる。
伝えたいから本気になる。
どちらも大切にしてお届けします。



Information

《イベント》
小さな縁日

日時：
2026年8月1日(土) & 2(日)
11:30~15:30
会場：
銭屋サロン
(銭屋本舗本館4階)



銭屋本舗の縁を結ぶ縁日



も予定しています。美味しいものがあると、自然と笑顔が生まれます。そんな小さな幸せを、この縁日でも届けられたらと思っています。今年

すくいなどのアクティビティ
ど、無添加・手づくりの縁
日フード。スーパースト
も、大人も子どもも楽しめるワー
ショップを同時開催。完成した
作品だけでなく、「夢中にな
って手を動かした時間」
そのものが、夏の思い出
になってくれたら嬉しい
です。

夏が近づいてきましたね。きっと
誰の思い出の中にも、縁日の
風景があるのではないで
しょうか。提灯の灯
り、ラムネのビー玉の
音、汗をかきながら頬
張った、かき氷や焼き
とうもろこし。子どもの
頃に感じた、少し特別な夏の空
気。大人になった今でも、ふとした
瞬間に思い出す景色があります。
縁日は、もともと「結縁の日(け
ちえんのひ)」。神仏が人々と縁を
結ぶ日だったと言われています。だ
からこそ銭屋本舗本館では、このイ
ベントをただの夏祭りではなく、人
と人、食、ものづくりが出会い、つ
ながる場として届けたいと思ってい
ます。
年々暑さが厳しくなる日本の夏。
小さなお子さま連れの方にも安心し
て楽しんでいただけるよう、今年も
縁日は屋内で開催します。並ぶ
のは、自家製シロップのかき氷
や、おにぎり、からあげな
ど、無添加・手づくりの縁
日フード。スーパースト

感すること。オンラインや画面越
しではなく、実際に人と会い、笑
い、食べ、手を動かし、その場の空
気を感じることに。そこにしかない時
間や温度が、人の記憶に残っていく
のだと思います。そんな想いを、
『小さな縁日』にぎゅっと詰め込み
ます。今年の夏、心に残るような時
間を過ごしに、ぜひ遊びにいらして
ください。
(文・小山)



も、大人も子どもも楽しめるワー
ショップを同時開催。完成した
作品だけでなく、「夢中にな
って手を動かした時間」
そのものが、夏の思い出
になってくれたら嬉しい
です。





麦わら帽子に出会う時間

今年で開催3回目を迎える、毎年人気の田中帽子店の麦わら帽子が、この夏もやってきます。

明治13年に創業した老舗であり、今もなお職人の手しごとにてこだわり、一つひとつ丁寧に作り続けられています。天然素材ならではの通気性のよさと軽やかさは、夏の日差しの中でも快適に過ごせる心地よさを生み出し、かぶるほどに馴染んでいくやさしいフィット感も魅力のひとつ。日常の装いにすっと寄り添いな



がら、さりげなく季節の気配を運んでくれます。

会場には、シンプルながら、装いのアクセントになるデザインまで幅広く揃い、実際に試着しながらお選びいただけます。鏡の前でかぶり比べながら、自分の夏にしっくりと馴染む1つを、ぜひ見つけにいらしてください。(文・下田)



《POPUP STORE》

田中帽子店

日時：2026年6月26日(金)～7月9日(木)
11:30～17:30
※6月29日(月) & 7月6日(月)はお休み
場所：銭屋ギャラリー



詳細はコチラ! /



本を片手に、避暑!

5月のテーマは「推し作家」でした!



今回はテーマを設けず、自由に『誰かに紹介したい一冊』を持ち寄りましょう。小説、漫画、エッセイ、写真集、絵本…。ジャンルは問いません。「ここが好きだった」「なぜか心に残っている」そんな気持ちや、ゆるやかに分かち合えたらと思います。どうぞお気軽にご参加ください。(文・小山)

《イベント》

銭屋本舗本館 本の虫クラブ 7月

日時：2026年7月18日(土) 11:00～12:30
場所：銭屋ギャラリー

詳細はコチラ! /



夏の味覚を囲む、七夕の夜

季節を食べるお食事処『銭屋食堂』。今回は七夕にあわせて、夏の味覚を楽しむ夜を開催します。

銭屋食堂の台所を支えるのは、妃女さんと美希さん。旬を迎える夏野菜をはじめ、その時期ならではの食材を使ったお料理が並ぶ予定です。季節の移ろいとともに、夏料理をお召し上がりください。(文・下田)

《イベント》

銭屋食堂 ～七夕、夏の味覚を楽しむ～

日時：2026年7月7日(火) 七夕
①15:00～17:00 (L.O. 16:30)
②17:30～19:30 (L.O. 19:00)
場所：銭屋ベース ソラソウ

詳細はコチラ! /





描いて、味わう。五感で楽しむアート体験

《イベント》
ホルベインアートスペース×銭屋本舗本館
～描いて味わう、カフェ時間～

日時：2026年7月12日(日) & 26日(日)
10:30～12:30
場所：銭屋ギャラリー

詳細はコチラ！



ホルベインアートスペースと銭屋本舗本館による、初のコラボレーション企画を開催します。今回描いていただくモチーフは、



作品を描き終えた後は、モチーフとして描いたスイーツやドリンクを実際にお召し上がりいただきます。描いて、味わって、五感を使ったひとときをお楽しみください。
(文・津田)

銭屋カフェの人気メニューである銭屋プリンをはじめとしたドリンクやスイーツ。モチーフの写真をしながら、自由に絵を描いていただきます。
アートに興味はあるけれど、「絵を描くのは久しぶり」「うまく描けるか不安」という方にもおすすめの内容です。小学生以上のお子様から大人の方までお気軽にご参加ください。
作品を描き終えた後は、モチーフとして描いたスイーツやドリンクを実際にお召し上がりいただきます。描いて、味わって、五感を使ったひとときをお楽しみください。
(文・津田)



今年の夏の思い出は、銭屋の屋内縁日で！



添加物不使用の縁日フードや、スーパーボールすくい、わなげなどのアクティビティが楽しめる、例年好評の小さな縁日を今年も開催します。



《イベント》
小さな縁日

日時：2026年8月1日(土) & 2日(日)
11:30～15:30
場所：銭屋サロン

詳細はコチラ！



す。同時イベントとして、大人も子どもも楽しめる工作ワークショップも開催！夏の思い出づくりに、ぜひ遊びに来てくださいね。
(文・小山)



音でめぐる、ジブリの夏

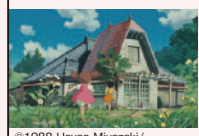


今回お迎えするのは、サククス池川眞常氏とピアノ濱田卓也氏によるデュオ。はじめての夏開催となるこちらのデュオライブでは、2人の音楽でスタジオジブリが描く夏の風景を切り取ります。どこか懐かしくあたたかい、あなたのお気に入りの作品へ思いを巡らせるひとときを。
(文・下田)

《ZENIYA LIVE》
池川眞常 × 濱田卓也
～スタジオ ジブリ・夏の音色～

日時：7月25日(土)
17:00～18:45(開場：16:30)
※全席自由席 ※途中休憩15分
場所：銭屋ギャラリー

詳細はコチラ！



©1988 Hayao Miyazaki/ Studio Ghibli



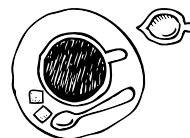
©1989 Eiko Kadono/ Hayao Miyazaki/ Studio Ghibli, N



折々のクッキー缶
¥3,000(税込)



銭屋カフェ
カフェタイム



ちょっとした時間、
ちゃんとした美味しさを

想いを伝える贈り物 銭屋カフェ・ 折々のクッキー缶

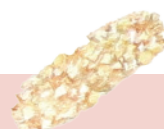
日本特有の贈答の習慣は、単なる物のやり取りではなく、相手を想う気持ちを伝える大切な文化として受け継がれてきました。自分自身が良いと感じたものを大切な人へ贈ること、より深い人とのつながりが生まれます。

また、食生活は健康と深く関わっています。添加物を気にされる方も多いと思いますが、銭屋カフェのクッキー缶は、無添加素材がこだわりです。今回は



たくさんあるクッキーの中から二種類をピックアップしてご紹介します。

まずは、甘酸っぱいいちご、爽やかなみかん、芳醇なブルーベリーを使用した三種類のジャムサンドクッキー。それぞれ異なる風味を楽しめます。もう一種は、季節限定のモチーフクッキー。現在は、夏を感じさせる爽やかなレモンクッキーをお楽しみいただけます。幅広い世代に親しまれる、やさしい味わいのクッキー缶です。
(文・曹)



— 銭屋再発見 —

銭屋マルシェの商品を
使ってみて!

白雪友禅ふきん マイメロディ



銭屋マルシェで取り扱っている、柔らかさと丈夫さが特徴の『白雪ふきん』。

私が愛用しているこちらは、サンリオキャラクターズとのコラボレーション商品です。

多数ある色柄の中からこれを選んだ理由はただ一つ、「かわいいから」。私は何事も形から入るタイプなので、「かわいいキッズグッズを使っている自分、素敵!!」と心を浮き立たせると、

機嫌よく家事をこなせます。保育園児の娘が「マイメロちゃんでお皿拭くー!」と進んでお手伝いをしてくれる、という嬉しい効果も。

吸水性も抜群で乾きも早く、すっかりお気に入りとなったこの子。何度も洗濯を重ねていますが、洗う程にふわふわ感が増していく不思議。どんどん自分に馴染んで育ってくれているようで、ますます愛着が湧きます。少しへたつてきたら台拭きに、その後は雑巾に、と長く使い続けるつもりです。

ご自宅用にも、ギフトとしても人気の白雪の商品。種類や色柄も豊富に取り揃えていますので、ぜひお好みのものを探してみてくださいね。
(文・安田)



7/24 [金]
19:00~(開場18:30)

『アイアム・ア・コメディアン』

テレビから消えたお笑いコンビ
“ウーマンラッシュアワー”村本大輔。世間から忘れ去られた芸人の真実に迫る3年間の記録。

原題：アイアム・ア・コメディアン／
製作国：日本・韓国／製作年：2022年／時間：108分／制作：株式会社ドキュメンタリージャパン



何度か舞台に立ち続



れる中で、日本を飛び出し、アメリカでの武者修行にも挑む村本さん。言葉も文化も違う場所で、自分の笑いや考えがどこまで伝わるのかを探りながら、

#比較しない自分の基準
嫌われ芸人、炎上芸人——
そんな言葉とともに語られることの多い、お笑いコンビウーマンラッシュアワー・村本大輔さん。この映画は、テレビから姿を消したあとも、劇場やライブに立ち続け、自分の笑いを追いかける3年間を追ったドキュメンタリーです。

世間からさまざまな声を向けられる中で、日本を飛び出し、アメリカでの武者修行にも挑む村本さん。言葉も文化も違う場所で、自分の笑いや考えがどこまで伝わるのかを探りながら、

コロナ禍で思うように活動できなくなった時期や、これまであまり知られてこなかった家族との関係も映し出され、テレビでは見えてこなかった、一人の人間としての村本さんの姿が映し出されます。



世間の声や周囲の評価に流されるのではなく、「自分は何を大切にして生きたいのか」を、この映画を通して、少し立ち止まって考えてみませんか。(文・津田)

5月の子どもの日にちなんで上映した本作。子どもへの接し方のヒントを得たい方や、ご家族で多様性について考えるきっかけとして来られた方など、それぞれの思いを持って鑑賞されました。上映後の感想交換では、言葉や宗教、習慣の違いに戸惑いながらも、時にはぶつかり合い、本音で向き合いながら友情を育んでいく子どもたちの姿が印象に残ったという声がかれました。「大人になった彼らの今も見てみたい」「友達を思いやる気持ちに心を打たれた」「母国との環境のギャップに気付き、将来ショックを受けないだろうか」といった感想も。子どもたちのまっすぐな姿を通して、違いを受け入れることの大切さや、これからの日本社会のあり方についても考える時間となりました。(文・小山)



- チケット代
大人：1,800円
学生：1,000円 ※学生証が必要です
- 場所
銭屋サロン
- お問い合わせ
銭屋本舗 06-6772-1245

ようこそ銭屋シネマへ。
ここは映画館ではない空間。
シネマコンプレックスでは流さない
“ちょっと特別な映画”を、
コーヒー片手に
ゆっくりお楽しみください。

ご予約・作品情報は
こちら



地球のウラガワのこと「知らない」ままじゃもったいない。無関係な世界など無いのだから。映画との出会いは、今あなたが見えている景色を少し変えてくれるかもしれない。そして新しい自分に出会えるかもしれない。



2026.5.30上映
『バベルの学校』



5月の子どもの日にちなんで上映した本作。子どもへの接し方のヒントを得たい方や、ご家族で多様性について考えるきっかけとして来られた方など、それぞれの思いを持って鑑賞されました。上映後の感想交換では、言葉や宗教、習慣の違いに戸惑いながらも、時にはぶつかり合い、本音で向き合いながら友情を育んでいく子どもたちの姿が印象に残ったという声がかれました。「大人になった彼らの今も見てみたい」「友達を思いやる気持ちに心を打たれた」「母国との環境のギャップに気付き、将来ショックを受けないだろうか」といった感想も。子どもたちのまっすぐな姿を通して、違いを受け入れることの大切さや、これからの日本社会のあり方についても考える時間となりました。(文・小山)

7/19(日)・7/20(月・祝)・7/21(火)

12:00-15:30

※11:45までにお集まりください。

茶懐石勉強会

講師／『懐石 辻留』平晴彦

参加費／30,000円

『懐石 辻留』平晴彦氏との茶懐石勉強会。旬のものを使い、素材の持ち味を大切にする氏のお料理をいただき、お茶事の流れや雰囲気に触れながら作法を中心に茶懐石の楽しみ方を教わりましょう。

Culture & Life



7/10(金)

10:30-14:30

絵本刺繍作家 y-embroidery

主宰・高石由利子による

刺繍ワークショップ

講師／高石由利子

参加費／15,000円

(額装希望の方は別途1,800円)

『赤毛のアン』をテーマに、浮き彫り刺繍で帽子の素材感や三つ編み、装いまで丁寧に表現します。19世紀末のカナダ・プリンス

エドワード島の時代背景を辿りながら、小さな刺繍の中に物語の世界を閉じ込めます。



Culture & Life

7/3(金)

10:30-13:30

刺繍講座

講師／古田マイ

参加費／6,500円(紅茶付き)

刺繍好きさんなら一度は憧れる、アルファベットのサンプリャーを制作。きっと宝物になるはずです。



Culture & Life

7/14(火)

11:00-14:00

イタリア料理講座

講師／しゅうこあらんちゃ

参加費／9,800円(試食あり)

旅先で出会った味をヒントにした、やさしいイタリア料理。野菜たっぷりの軽やかなレシピとともに、夏の食材を味わうコースレッスンを楽しまします。



Cooking

7/7(火)

10:00-12:30

有田焼色絵付け講座

講師／伊賀恵理子

参加費／14,000円

中秋の名月をテーマに、五寸四角皿へ古伊万里に見られるうさぎや秋草、中秋の名月を、盛り絵の具を使ってぷっくりと立体感のある色絵付けで表現していただきます。



Culture & Life

7/22(水)

11:00-12:00

健康ボイストレーニング

講師／辻本華鈴

参加費／初回体験2,000円

2回目以降3,000円

ボイストレーニングは、認知症予防や嚥下機能の向上に効果的です。元気に声を出せば、脳の血流を促し、記憶力や集中力も鍛えられます。どの年代の方も声を出して楽しく身体を動かして、明るい毎日を過ごしていきましょう。



Culture & Life

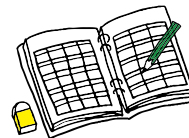


ZENIYA

銭屋塾

2026.7/1~7/31

レッスン スケジュール



銭屋塾では、料理・文化・ものづくり・健康などに関する様々な講座を開催しております。集い、学び、体験することの素晴らしさを再発見してみたいか

がでしょうか。その他にも講座がございます。最新情報は銭屋塾Webサイトでご案内しております。



銭屋塾

7/2(木)

10:30-12:30

アロマクラフト講座

講師／寺澤里佳

参加費／6,500円(Organicハーブティー付き)

心と身体を癒すアロマの香りを学び、楽しみ、暮らしに取り入れるアロマクラフト講座です。香りとお会い、ご自身だけのお気に入りの香りを見つけにお越しください。



Culture & Life



いつもの暮らしをもっと豊かに、
そして丁寧に。

7/1(水)・7/6(月)
7/22(水)・7/27(月)
11:00-12:00

Exercise

ヨガレッスン

～心と身体のメンテナンス～

講師/MIKA

参加費/2,500円(初回体験1,500円)

毎日のストレスや運動不足による心と身体の不調をやさしく整える講座です。呼吸に合わせて無理なく身体を動かし、心地よくリセット。身体が硬い方や体力に自信のない方も安心してご参加いただけます。

7/6(月)・7/27(月)

Exercise

19:30-20:30

踊る整体®ベリーダンス

講師/Emi

参加費/3,500円(初回体験2,000円/月謝コース2回6,300円)

踊る整体としてのベリーダンス。身体の奥に溜まった緊張をやさしくほぐし、流れるような動きと心地よいリズムで心と身体を整えます。内側から本来の美しさを呼び覚ます時間です。

7/2(木)・7/4(土)

Exercise

7/11(土)・7/18(土)・7/23(木)

7/25(土)・7/30(木)

木19:00-20:30/土10:30-11:50

コアポスチャー トレーニング

夜(木)/昼(土)クラス

講師/るみ

参加費/4,400円(月謝コース2回7,800円、3回10,500円、4回12,000円)

大人の女性におすすめの姿勢改善レッスン。身体の歪みを知り、日常で正しい姿勢を意識することで、少しずつ身体を整えていきます。自然と使うべき筋肉が目覚め、すっきりとした姿勢へ導きます。

7/15(水)・7/26(日)

Exercise

10:30-12:00

エクササイズ& ウォーキング

講師/亀田智実

参加費/3,300円(月謝コース2回6,000円)

※『輪っかタオル』は初回無料貸出。ご購入の場合は1,000円

姿勢を変えれば、毎日が変わる! 普段の姿勢を見直すことで印象アップ、腰痛などの関節痛も軽減。身体はラクに、心は前向きに! 『量より質』を大切に、ただ歩くだけではなく、正しい姿勢で代謝率アップを一緒に目指しましょう。

7/29(水)

Cooking

11:00-14:00

フランス家庭料理講座

講師/井手美加

参加費/8,000円(試食あり)

季節の食材を使った前菜やデリ、パスタ、季節のタルトを通して、暮らしに寄り添う小さなフレンチを学びます。難しい技法ではなく、日々の食卓に取り入れやすい工夫を大切に。季節を味わいながら、作ること・食べることを楽しむ時間を一緒にしましょう。



7/30(木)

Cooking

12:00-14:00

発酵講座

講師/畑中伸洋

参加費/6,700円(試食、お持ち帰りあり)

お酢と砂糖を使用しない乳酸菌ピクルス漬け&ザワークラウト作りを体験していただけます。



7/31(金)

Culture & Life

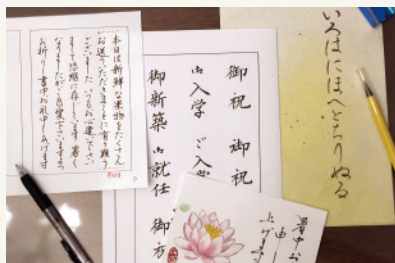
11:00-12:30

大人の美文字レッスン

講師/紅秋

参加費/6,000円(銭屋カフェミニスイーツセット付)

パソコンやメールが主流の今も、手書きで想いを伝えたい場面があります。筆ペン・ペン習字を通して、一人ひとりの目的に寄り添いながら、美しい文字の秘訣をお伝えします。



7/22(水)

Culture & Life

14:00-15:30

はじめてのアート鑑賞

～フェルメール～

講師/琴見ゆり

参加費/4,000円(紅茶付き)

絵を見るのは難しいと思いませんか? 名画を取り上げ、楽しむポイントや画家のエピソードをご紹介します。今回は印象派のオランダを代表するフェルメールの作品をゆったり眺めながら、感じたことを気軽にしゃべり。美術の知識がなくても楽しめる講座です。



7/24(金)

Culture & Life

午前の部11:00-12:00

午後の部13:00-14:00

美姿声講座

講師/横山紀江

参加費/初回体験2,000円

2回目以降3,000円

姿勢と呼吸を整えるだけで、声も表情も若々しく。プロによる指導で、フェイスラインを引き締め、あなた本来の美しい声を呼び覚まします。



7/27(月)

Cooking

午前の部10:30-13:00

午後の部14:00-16:30

フランス菓子講座

講師/石澤真依子

参加費/7,800円(試食・お持ち帰りあり)

パリから来たお菓子講座。厳選した上質な材料を使い、初心者でも失敗なく作れるレシピを学びます。7月はフランスの



伝統菓子『ガトーウィークエンド』。レモンの酸味が効いたしっとりバターケーキに、シャリとしたレモンアイシングをかけて仕上げます。



今年も、いくたまさんで！

いくたままつり

生國魂祭

令和8年

7月11日(土)

宵宮

12日(日)

本宮

大阪の夏を彩る伝統の祭り「生國魂祭」。

いくたまさんの氏子地域を中心に、
太鼓・神輿・獅子舞が町を巡り、
夜には境内が多くの提灯に照らされます。

地域の絆と活気があふれる、夏の一大イベント。
ぜひ、いくたまさんで夏のはじまりをともに！



個人使いのパーティーから、企業の面接、弾き語りライブ、
作品の展示会など…用途に合わせて様々なお部屋をお選びいただけます。



うえほんまち銭屋ホール/最大200席



銭屋サロン/24席



銭屋ギャラリー/20席



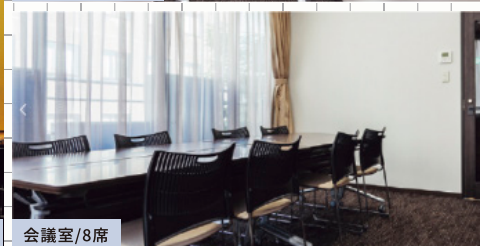
うえほんまち銭屋ホール/追加料金で寄席セットもごさいます



セミナー室/24席



研修室/12席



会議室/8席



面談室/4席

銭屋本舗の

レンタルスペース

所在地

大阪府大阪市天王寺区石ヶ辻町
14-6 銭屋本舗本館・南館

アクセス

近鉄大阪線・奈良線、大阪上本町駅より徒歩5分
大阪メトロ谷町線・千日前線、谷町九丁目駅より徒歩10分

お問い合わせ

☎ 06-6772-1245 (株)銭屋本舗
✉ rental@zeniyahompo.com



ご相談、空き状況など
お気軽にお問い合わせください
2026年6月1日より
一部価格改訂いたしました

俳句に親しみ、
言葉を磨く



第117回 2026年5月9日

錢屋句会

兼題 薄暑、雨蛙、紫陽花 (他、自由題2句)

迷わずに薔薇の盛りを切り落とす

上田久之

先生評 「盛りを切り落とす」という表現が詩的です。それも薔薇ですから。単に「薔薇の花を切り落とす」ではなく、迷いなくですから、女性との別れを意味しているのかもしれない。

紫陽花や大きく空を休めたり

西野徹

先生評 この季節の夏空を労わっているのでしょうか。紫陽花の色で空を休ませているのです。紫陽花の花が大きく豊かであるイメージも伝わってきます。

診察の帰り小粒の苺買ふ

野菊

先生評 病気が重いもの。診察に行く前と後とは結果によって気持ちには大きく異なります。「小粒の苺を買ふ」のですから、悪い結果かもしれないと思っていたら、意外と良い診察結果だったのでしょうか。「小粒の苺」が良いですね。

豚まんの木の皮薄く取れ薄暑

豁口蹴月

先生評 豚まんに敷いてある木の皮を剥くと、豚まんの皮が薄く残っているのですね。逆に詠みました。トリビアルなことを詠んで上手く一句に仕上げました。

夏初め栞はすでに葉を聚り

原和人

鑑賞 栞は、木の枝や幹から、まっすぐに細く伸びた若い小枝のこと。その栞に若葉がもう付いている、という景です。その葉は栞が聚ったという見立てです。

季語のあれこれ

講師 原和人

【「暑い」季語】

暑さを表す季語を纏めてみました。暑さを比べてください。

●炎暑(晩夏) 傍題…炎熱

真夏の燃えるような暑さです。炎という字が、ぎらぎらと照り付ける太陽の暑さを感じられます。

●大暑(晩夏)

二十四節季の一つ。新暦の七月二十三日頃。大の字には、人を圧倒するような暑さの力を感じますね。

●極暑(晩夏) 傍題…酷暑、猛暑

暑さの極みです。暑さも頂点に達し、強烈な日差しに人も動物も体力気力を奪われます。

●溽暑(晩夏) 傍題…蒸暑し

溽暑の「辱」の字は、蒸し暑いという意味があります。褥瘡などの熟語もあり、絡みつくような暑さに耐えがたい苦しさ・不快感を感じます。

蓋あけし如くに極暑の来たりけり

星野立子

しづかさの背骨にしづむ大暑かな

森澄雄

イベントレポート
Event Report



めぐる色、
めぐる想い

《イベント》
2026年5月2日(土)～10日(日)開催
usausabonbon exhibition
“flower moon”

3回目の開催となった、花びら染めアーティスト usausabonbon・竹本直子さんとの展示販売会。植物と人、作り手と場所、花と言葉…。今年は『ことば』と『共生』というキーワードも大切にしながら、互いに支え合い、生まれていく関係性を、作品を通して表現してくださいました。

特に人気を集めていた『くるんさ古本』。花びら染めのパッチワークで仕立てられたブックカバーをご購入いただいた方に、プラインドブックをひとつ添えてお渡しする、小さな『めぐり』のプロジェクトです。

くるんさ『自分の手から、flower moon』大切な人へ。作品を手にとってくださった皆さまそれぞれに、その想いがそっと届いていたのではないのでしょうか。(文・合田)

錢屋物語

錢屋本舗がお届けするモノやコト その背景にある大切な思いを伝えたい



錢屋プリンアイス
¥500(税込)

もったいないから生まれた一品

とある社内会議の日、プリンの製造について話し合っていた際に、「プリン成型から抜くときの失敗や、仕込み時にプリン液が余ってしまうことで、お客様には提供できないプリンが生まれてしまう。味や品質には問題がないのに、フードロスになってしまうのはもったいない」という声が上がりました。

「何か別の形で、おいしく生まれ変わらせることはできないだろうか」。

そんな想いから試行錯誤を重ね、たどり着いたのが『錢屋プリンアイス』でした。

試作を始めてからメニュー化までは驚くほどスムーズで、余計なもの加えず、プリン本来のやさしい甘さと、ほろ苦いカラメル風味をそのまま閉じ込めた一品に仕上がりました。暑さを忘れさせるひんやりとした口あたりに、気づけばもうひと口、もうひと口と手が伸びてし



まいます。

「もったいない」という想いから生まれたプリンアイスは、おかげさまで多くのお客様にご好評をいただき、今ではプリンアイスのために仕込みをするほどの人気商品になりつつあります。カフェのキッチンでは、うれしい悲鳴が聞こえる毎日です。

これからさらに暑さが増していく季節。いつものプリンとはひと味違う、ひんやり新しいプリンの楽しみ方を、ぜひ一度お試しください。

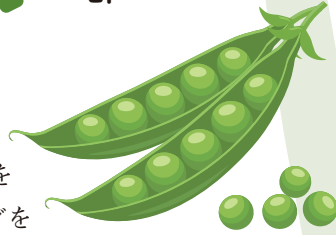
(文・八尾田)



南館屋上で活動中

銭屋やさしい部 日記

豆知識



2026年の春の菜園ではキヌサヤを育てていました。収穫のタイミングを見計らっているうちに実がふっくらと大きくなり、見た目はグリーンピースに。「私が育てていたのはグリーンピースだった?」と調べてみると、キヌサヤは成長するとグリーンピースになり、さらに育つとスナップエンドウになることを知りました。収穫時期によって姿や名前、食感も味も違い、それぞれ個性があります。成長過程で変わっていく、まさに“豆”知識でした。

(文・岡田【聖】)

スタッフフリートーク

梅しごと前線、到来



銭屋本舗 企画部 下田

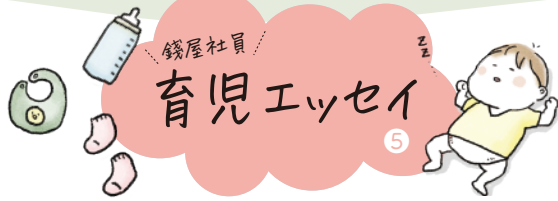
5月下旬になり、そろそろ梅シロップを仕込む時期かな：と、スーパーの青果コーナーを気にする日が増えてきました。まだなかなか青梅を見かけないので、今年は青果店ものぞいてみようかと考え中です。

去年は氷砂糖とてんさい糖、二種類で作ってみたのですが、それぞれ味わいが違って面白

く、すっかり梅仕事にはまっつてしまいました。氷砂糖ならすっきりしたクリアな風味に、てんさい糖ならコクのある深い甘みに仕上がるので、飲み比べるのも楽しみのひとつです。青梅と砂糖を瓶に入れてからは、少しずつ変化していく様子を見るのが楽しみで、毎日シロップが全体に行きわたるように瓶を回す



時間にも愛着が湧いてきます。ただ、去年は途中で少し濁ってしまった瓶もあり、今年は失敗しないようにしたいところ。最近は暑い日も多いので、冷凍梅にするか、生の梅で作るか悩み中です。風味を取るか、失敗しにくさを取るか、今年も試行錯誤になりそうです。梅シロップ研究はまだまだ続く…。



① 子も親も、少しずつ



4月末日、フルタイム復職初日。保育園にまだ慣れず、泣きじゃくる息子を先生に託して、早歩きで出社する。育休中、iPhoneにメモしては温めていた企画を実際に形にしていくなお仕事は、やっぱり心から楽しくて。復職の連絡に「おかえりな



い」と言ってもらえることも本当にありがたくて。改めて、この仕事が好きなのだ」と実感する。

午後、38度を超える発熱で早速保育園からお迎え要請の電話が入り、夫に迎えに行ってもらった。(夜中に熱性痙攣が起こり、この日から6日間、原因不明の高熱が続くことになるのはつゆ知らず…)

「保育園の洗礼あるある」と聞いていたことは、本当にあるあるで。そういう日々を通して、子も親も少しずつ遅しくなっていくのだと思う。(文・合田)

写真：nakao momoe



雨あがりの虹

Vol. 65

監修：正木大貴【博士(医学)】

教育関連の制作を仕事とする銭屋本舗の子会社サン・ロワから、子供の成長を支えて晴れやかな日々を送れるような小さなアイデアや提案をお届けします。いろいろある毎日でも、雨上がりには虹が見えますように！



ココロ
コミュ

子どもが

小学校の先生と合わない！

親はどうすればいい？

④

小学生は、学校での時間の大部分を先生とともに過ごします。そのため、先生との相性は子どもの学校生活に大きな影響を与えるとさえいえます。しかし、もし子どもと先生との

関係がスムーズでないとしたら、どうしたらよいでしょうか。4

回目は、親が先生との良好な関係を維持するためのポイントをご紹介します。



教育関連の制作を仕事とする銭屋本舗の子会社サン・ロワから、子供の成長を支えて晴れやかな日々を送れるような小さなアイデアや提案をお届けします。いろいろある毎日でも、雨上がりには虹が見えますように！



親が先生との 良好な関係を 維持するための ポイント

子どもと先生の良好な関係を維持するには、親も先生と良い関係を保つことが必要です。では、親はどのような対応を心がけるべきでしょうか。

先生に対し

礼儀正しい態度をとる

先生との良好な関係を維持するためには、親自身が礼儀正しい態度を取ることが大切です。例えば、先生に連絡する際には丁寧な言葉遣いを心がける、面談時には時間を厳守する、行事や保護者会などにはできる

先生と

適度な距離感を保つ

先生とは適度な距離感を保つことが重要です。親しすぎず、かといって疎遠すぎてもいけません。子どもについて必要な情報は共有することが望ましいですが、過度な連絡や親密すぎる態度、個人的な贈り物などは避けるべきです。

先生のアドバイスを 尊重する

先生からのアドバイスがあつた場合は、意図を理解したうえで、必要と思えたら段階的に取り入れることを検討してください。疑問がある場合は、クレームにならないよう、建設的な対話を意識することが重要です。例えば、難しさを伝えたくて別案を提案するなど、協力的な姿勢を心がけましょう。問題点を挙げた上で、別案を提示するなど、協力的な態度が望ましいです。一方的な要求や批判は避け、「子どもの成長のために、一緒に考えたい」という姿勢を示しましょう。

先生の言動について、 子どもが理解できるように フォローする

先生の言動を子どもが理解できない時は、親が間に入り、意味をかみ砕いて伝えることで、子どもと先生の間がよくなる可能性があります。例えば、「同じ大人として考えると、先生はこう言いたかったんじゃないかな」と説明します。子どもが「ちゃんと読んでいたのに注意された」と納得がいけない様子なら、「先生には声が小さく聞こえたのかも。もっと元気な声を聞きたかったのかも。しれないね」と伝えてみると良いでしょう。

子どもが先生と合わないと感じることは、小学校生活では珍しくありませんが、親の関わり方次第で改善できることも多くあります。重要なのは、「子どもの様子的変化に早めに気付く、丁寧に話を聞く」「先生と建設的な対話を心がけ、協力的な態度で接する」「感情的にならず、冷静に状況を判断する」という3点。親は、一方的に責めるのではなく、「子どもの成長のために一緒に考える」という姿勢で、親が橋渡し役になることが大切です。

私たちの
価値観

ゼニヤの ウチ

INSIDE
of ZENIYA

たこ焼きは百円玉
が普及した昭和四十年
代、一舟十二個から始ま
り、その後も六個百円
で買える時代が続きま
した。小ぶりで粉の比



【 #どこに宿るとも知れない神様を探す 】

率も高く、爪楊枝は一本でも食べ
られました。ところが、五百円玉
の普及と関係があるのかはともか
く、大ぶりで「外はカリッと中はと
ろり」のタイプが主流になると、
一本では食べにくくなりました。
そのとき、爪楊枝をもう一本添え
るだけで、V字にして刺せば形を
崩さずに口に運べる。価格が五百
円へと変わっても、それだけの工
夫（コスト増）で課題を乗り越え
た発想は、どこか神がかり的と
も思え、心惹かれます。最近では
割り箸が増えましたが、私が探し
ても食べたいのは、商売の神様
が宿るあの二本の爪楊枝のたこ
焼きです。どこに宿るとも知れ
ないそんな神様を探すのは、楽
しいものです。

(文・正木)

たこ焼きに、二本の爪楊枝が刺
さって出されることがあります。
誰が始めたのかはわかりません
が、いつの間にか当たり前のよう
に広まりました。私には、この二
本目の爪楊枝は、正統進化という
よりも、偉大な発明に思えます。
それを考えついた名もなき誰か
に、敬意を抱かずにはいられませ
ん。実用新案など思いもよらな
い、市井の商人が、手元にある
ものを活かして生み出した工夫な
のでしよう。

ZENIYA
HOMPO



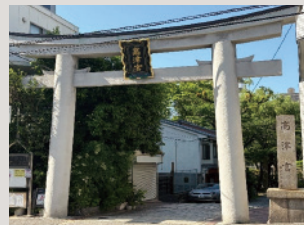
取りまく
環境

ゼニヤの ソト

OUTSIDE
of ZENIYA

高津の富

こどものころ、『高津の富』
という落語の噺が好きで、祖父
の持っていたカセットを聞かせ
てほしいと繰り返しねだった
時期があった。上方落語の名
人と呼ばれた噺家さんの熱演
は何度か聞いても惹きこまれ
るものだった。



『高津の富』は宿に宿泊した男
が大ボラをふき、なげなしのお
金で富くじ(宝くじ)を購入し、

「高津宮」へ当
選発表を見に行
くと…といった
噺だ。

この「高津宮」
は谷町9丁目の
駅のほど近くに
ある。緑の多い

小高い丘の上のお宮さんで、本
殿までには緩やかな坂を上って
いく。ああ、あの噺のあれはここ
で、とくすりと思い出し笑いを
してしまった。上本町周辺は落
語や文楽などの題材になった場
所が多く、訪れるのも趣深い。
銭屋本舗本館では、定期的に
寄席を開催しており、次回は8
月9日(日)に『銭屋寄席〜夏
宵怪談〜』を予定している。暑
気払いに怪談噺はいかがだろ
うか。

(文・巽)



銭屋カフェー 06-6770-5770

zeniya_cafe fb.me/zeniyacafe



企画・制作・発行

株式会社銭屋本舗

06-6772-1241

大阪市天王寺区石ヶ辻町14-6

https://zeniyahompo.com/



バック
ナンバーは
こちら



zeniya_hompo

fb.me/zeniyahompo





ZENIYA'S
ネイバーさん

心の距離のご近所さん



春を仕込む人

銭屋塾 味噌づくり教室
 六甲みそ製造所 取締役会長
長谷川 憲司さん



銭屋本舗本館と共通の価値観で繋がる心のご近所、ZENIYA's ネイバーさん。今回ご紹介するのは、芦屋の地で長く味噌づくりを続ける、六甲みそ製造所の長谷川憲司さんです。



共通の価値観で繋がる心の距離のご近所さん。見つめ直した価値観と共に、人と暮らしをご紹介します。



会社の門をくぐる
 と、丁寧に手入れされた庭木や緑が迎えてくれます。一般的な工場の印象とは少し異なり、芦屋の街並みにもどこか馴染む穏やかな佇まい。

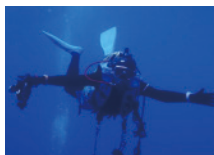
長谷川さんもまた、自然体で気さくに迎えてくださいました。毎年恒例の銭屋塾味噌づくり教室では、知識だけではなく、食の豊かさや暮らしの感覚を届けてくださる存在です。
 「気温を感じながら仕事をするんです」。長谷川さんの言葉が印象的でした。味噌づくりは数字や分析だけでは測れず、その日の気候や湿度、空気を肌で感じながら向き合うことが大事だそうです。同じように仕込んででも季節や環境によって変化するからこそ、五感を使い自然に寄り添うことが大切だと話してくださいました。また、「自分が育ったところで育った材料で造ったものを食するのが、一番おいしい」という言葉も深く心

に残っています。旬のものを続けて食べ、自分に合うものを知ることが身体のエネルギーとなり、暮らしを整える、そんな想いが味噌づくりに込められています。

取材をお願いした理由のひとつと言っても過言ではないのが、長

谷川さんのアクティブな

一面。ツーリング、スキー、ダイビング、山歩き、自転車と趣味は実に多彩です。お写真を見せていただきながらお話を伺う時間は楽しく、仕事の時とはまた違う少年の



ような表情が素敵でした。自然を感じ、人生を楽しむ姿勢は味噌づくりにも通じているように思います。

味噌を育てるように、暮らしも人生も丁寧に重ねていく。長谷川さんの言葉や生き方には、そんな豊かさが詰まっています。

（文・宮田）

